

2023年6月9日

報道関係者各位

株式会社イメージワン

(東証スタンダード市場、コード:2667)

小学校で『米づくり』の実習授業を今年も支援！ 校庭の田んぼで『田植え』から『稲刈り』までの体験学習 6月16日の『田植え』から授業開始

「ヘルスケアソリューション」「地球環境ソリューション」を主たる事業とする株式会社イメージワン(本社:東京都品川区、代表取締役社長:島岡 潤、以下「当社」)は、CSR 事業の一環として山川九十九農園(東京都青梅市)と共同で品川区立御殿山小学校における「未来を支える食料生産」と題された授業において、米作りの実習授業を支援いたします。この授業は、農業に関わる人々の工夫や努力を学び、農業の未来を考える場であり、昨年からはじめました。当社は



昨年度の小学校での『田植え』風景

は昨年も支援を行い、児童と教職員からの好評を受けて今年も継続して実施いたします。

品川区立御殿山小学校では、昨年からはじめた校庭で稼働している田んぼを今年も活用し、子どもたちが田植えから稲刈りまで実際に体験し学ぶ実習授業を行います。

2023年6月16日には、参加希望の5年生による『田植え』の実習授業が行われます。

昨年度の取り組みに対する振り返り

【児童の声】

- ていねいに教えてもらって、うまく植えることができました。
- 泥だらけになるので、昔は大変だったと思いました。
- グチョツとして気持ち悪かったですけど、やっているとなんか楽しくなってきました。農家の方の仕事が大変だなと思いました。
- 腰が痛くなりました。昔の人は大変だなと思いました。

【教職員の声】

- 毎日食べているお米が一粒々大切に育ててくださったものであるということを、あらためて学ぶことができました。
- 泥だらけになり稲を植え、身体全体で食の大切さを学ぶことができ、実りある体験となりました。



『田植え』から『稲刈り』まで

『田んぼの再生』と食育としての『米づくり』

日本の主食であるお米は、自給率の低下が心配される中でも90%の自給率を保つ、日本の農業と食料生産の立役者です。お米は土と水に含まれる栄養素と光合成で得られるエネルギーで育ち、1粒のお米が苗となり穂を付け約500粒のお米となります。田植えから稲刈り

Press Release

を経て、毎日食べている日本の主食であるお米になるまでを子どもたちが校庭の田んぼで体験し観察することは、食の大切さを学ぶ実習授業として重要な食育となります。当社は CSR 事業の一環として、山川九十九農園の監修のもと、品川区立御殿山小学校の校庭に設置されていた 8 年間未使用の田んぼを昨年再生させました。品川区立御殿山小学校の児童の保護者が運営する「親児の会」と共同で、田んぼの土を 50cm まで掘り返し、スギナの群生していた根を取り除きました。有機肥料と粘土を加えて代掻きを行い、田植えの準備を整え、田植えから稲刈りまでを実施しました。

昨年に引き続き、児童、職員ともに、本年度も米づくりを楽しみにしています。



2023 年 6 月 4 日に山川九十九農園で行われた『田植え』風景

※当日の様子



<https://shorturl.ac/7acrg>

田開き『田植え』授業の開始 6 月 16 日(金)15時00分～

品川区立御殿山小学校では 5 年生を対象とした『田植え』の実習授業を 2023 年 6 月 16 日(金)15時00分から開始します。田植えには参加希望の 5 年生児童が参加し、苗は株式会社イメージワンと山川九十九農園から提供されます。都会で田んぼを再現し、稲だけでなく田んぼに住むカエルや虫などの生き物も観察することで、食だけでなく生物の学習も行います。収穫する秋までの間、児童が責任を持って稲穂の成長を管理し、実りの秋に豊作を願い、育てていきます

【実施場所と当日取材等に関するお願い】

6 月 16 日(金)の田開きの「田植え」授業の様子を是非ご取材下さい。
取材につきましては事前の申し込みを何卒よろしくお願いいたします。
場所:品川区立御殿山小学校・校庭
住所:〒141-0001 品川区北品川 5 丁目 2 番 6 号
時間:14 時 30 分現地集合
連絡先:03-5719-2184(株式会社イメージワン 管理部 IR 広報グループ 横山)

山川九十九農園について

2010 年東京都青梅市の祖父が残した土地に農園を開墾し、子どもたちに自然の豊かさを学ばせ親と子ども体験型コミュニケーション農園を開始する。多方面で話題になり様々なメディアに取り上げられると同時に地域創生の様々な活動に参加し東京に残された特に自然が豊かな青梅の PR に貢献しています



山川九十九農園

Yamakawa Arty's Farm

Press Release

株式会社イメージワンの「ビジョン・ミッション・バリュー」



ビジョン

国境・人・組織のボーダレスを実現する社会のエネルギー源となる



グランドミッション

時代の担い手として、新たなパラダイムを創造し続ける

- ・ヘルスケア:医療の周辺業務の最適化を実現し、医療の新時代を創造する
- ・地球環境:社会課題と向き合いながら私たちだからこそできることを常に目指し、安全かつ平等で持続可能な社会を実現する



バリュー

■お客様への対応

【速さと早さ】

私たちは「速さと早さ」を意識し、お客様の期待を超えるスピードとクオリティで対応することで、常に安心と信頼をお届けします。

【より良い未来を創造する】

私たちはお客様起点で常に想像し、顕在ニーズと潜在ニーズに応えながら共に未来を創造します。

■自立・自己成長

【固定観念を突き破る「今日の非常識は明日の常識」】

「固定観念を突き破る」を念頭に置き個々のアイデアを尊重し合い、改革し続けよう。

■仕事の取り組み方

【数字に対する責任感】

目標数字を達成するために、お客様の喜びを自らのやりがいとモチベーションにしなが、同じ目標に向かって突き進みます。

【充実の循環】

目標を達成した先にある充実感を描き、筋道を立てて仕事に取り組むことで、時間と心に余裕を生み出し続けます。

■チームワーク・人材育成

【情報・知識・思考の共有】

私たちは情報と知識はもちろん「どう捉え、どうするべきか」といった思考を共有しながら、チームで成果を上げていきます。

【安心が最大の生産性】

安心できる職場は一人一人の意識で作られます。言葉・表情・姿勢を大事にし話しやすい、聞きやすい雰囲気 で良好なコミュニケーションを生み出し続けます。

■会社の経営姿勢(社会や地域に向けての姿勢)

【イメージワン・プライド】

オンリーワン、ナンバーワンの追究にプライドを持ち、生み出すソリューションを通じて地球の未来に寄与し続けます。

株式会社イメージワンについて

商号:	株式会社イメージワン(Image ONE Co., Ltd.)
本社所在地:	東京都品川区 1-6-3 大崎ニューシティ 3 号館 6F
代表者:	代表取締役社長 島岡 潤
設立:	1984 年 4 月 11 日
上場市場:	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード:	2667
URL:	https://www.imageone.co.jp/
事業内容:	病院用システムの開発・販売、医療材料・消耗品の販売、医療機器の販売、再生可能エネルギー事業、土木測量分野ソフトウェア・ハードウェア・ソリューションの販売
お問合せ先:	03-5719-2184
担当者:	管理部 IR 広報グループ 横山